

1 目指す生徒像
 (育成を目指す資質・能力に関する方針)
ア 積極的に学んで理解する姿勢を身に付け、自信をもって物事を考えることができる人
イ それぞれの考え方を尊重し、周囲と協力して物事に取り組むことができる人
ウ 正しい判断基準や規範意識をもち、主体的に判断・行動することができる人
エ 自立した自分の将来像を明確にもち、その実現に向けて努力することができる人
オ 確かな学力とコミュニケーション力をもち、職場・地域や社会で必要とされる人

2 本校における学び
 (教育課程の編成及び実施に関する方針)
ア 安心・安全な教育環境の重視
イ 生徒個々が自信をもてる学びの実現
ウ 基礎基本の学習とその習得への取組が評価される教育の重視
エ 個に応じた丁寧で手厚い指導の充実
オ 社会性の涵養につながる学校行事や活動の実践

3 入学を期待する生徒像
 (入学者の受入れに関する方針)
ア 「学びたい」「学び直したい」気持ちをもち、真摯に学習に取り組む意欲のある人
イ 周囲の気持ちを理解し、協力して物事に取り組む意欲のある人
ウ 日々の学習活動や学校行事に取り組みながら、自らを成長させることができる人
エ 学業の充実と同時に、勤労との両立や社会性の伸長にも取り組みたいと考えている人
オ 高校生活を通じ、自らの成長と将来の目標設定・実現につなげたいと考えている人

	聞くこと	読むこと	話すこと「やり取り」	話すこと「発表」	書くこと
1年生	<ul style="list-style-type: none"> 授業における英語の指示や挨拶に対して、適切な反応をすることができる。 読まれる英文を指でなぞって確認することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 教師の後について意味のまとまりを意識しながら、英文を音読することができる。 英文を音読して発音や内容に関して分からない箇所を把握することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 英語のやり取りのモデルから基本的な語句や表現を抜き出し、調べることができる。 やり取りの相手の言葉に耳を傾け、相手の考えや気持ちを汲み取ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> やり取りを通じて得た英語の表現を用いて、発表をすることができる。 英語の発表に用いられる基本的な語句や表現を身につけることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 書くことの基礎となる語句や表現、文法を学び、英語の土台をつくる姿勢を自ら育むことができる。 主に英単語を並べ替える問題に取り組むことによって、日本語と英語の構造的な違いを理解することができる。
2年生	<ul style="list-style-type: none"> 日常的な挨拶や指示を聞き取ることができる。 聞き取った英語を、自分なりの発音、アクセント、イントネーションで発することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 日常的话题について書かれた基本的な英文を読み取ることができる。 一通り読んだ英語の文章から、分からない語句や表現を抜き出し調べることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 日常的话题について、既習の語句や表現を用いて、やり取りすることができる。 やり取りの基礎となる表現を身につけ、適切な場面でスムーズに使うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 日常的话题についての自分自身の考えを既習の語句や表現を用いて、まとまりのある発表をすることができる。 英語の発表に用いられる語句や表現を自然に発話できるよう練習を繰り返すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 日常的话题や自分自身のことを、既習の語句や表現を用いてまとまりのある英語の文章を書くことができる。 英語表現を繰り返し練習することによって、英語の構造を身につけることができる。
3年生	<ul style="list-style-type: none"> ICT 機器を活用し、まとまりのある英語を聞いて概要を掴むことができる。 英語の発音、アクセント、イントネーションの特徴を捉え、自ら英語を読んでみようとする意欲につなげることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> まとまりのある英語の文章を読み、概要を掴むことができる。 英文の内容についての簡単な英問の答えを本文より探すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> やり取りの相手の英語を聞き、適切な反応をしようと考えることができる。 モデルとなる英会話の単語の入れ替えをして、生徒同士がやり取りをすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> やり取りの練習を通じて、人に伝える態度を自ら養うことができる。 英語の発音、アクセント、イントネーションを意識して英語の発表をすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 伝えたい内容を考え、わかりやすい英語表現を用いて短い文章を書くことができる。 英語の基本的な文の成り立ちを理解し、自分の考えや気持ちを組み込んだ英文を作ることができる。
4年生	<ul style="list-style-type: none"> 社会的な話題の内容を概ね聞き取ることができる。 使用される語句に関する知識の支援を受けて聞き取りの内容を理解できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 社会的な話題の内容に関心をもち、読み取った内容の理解につなげることができる。 読み取りに必要な語句の事前準備を、ICT 機器を活用し、自らの力で行うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 社会的な話題の内容に関心をもち、相手の話す内容が理解できない場合には、聞き返して確認することができる。 基本的な語句を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理的に相手へ伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 社会的な話題の内容に関心をもち、事前に準備した語句や表現を用いて発表することができる。 英語の発音、アクセント、イントネーションを、ICT 機器を活用し、より自然な形に近づけることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 社会的な話題の内容に関心をもち、自分の考えや気持ちを既習の語句や表現を用いて文章にまとめることができる。 ICT 機器を活用し、他の生徒の書いた文章と自分の文章を比較して、互いの文章の内容について自分の考えを述べるができる。